

クマを寄せ付けない集落づくり

重要なのは出没防止対策

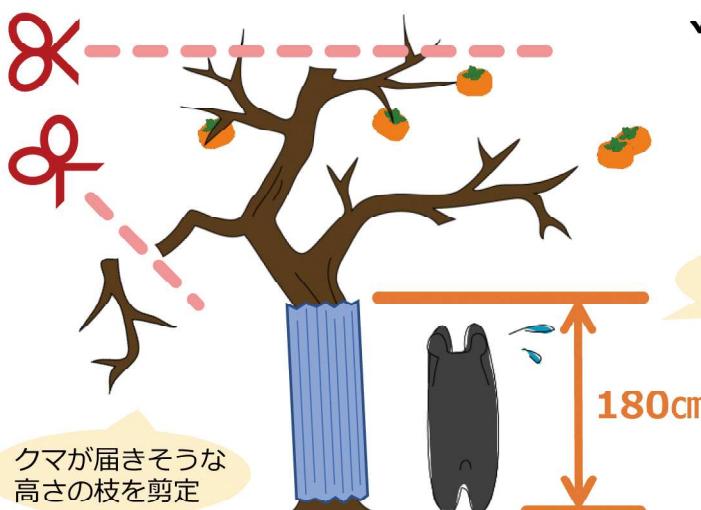
集落全体をクマにとって魅力のない場所にすることが重要です

Point 1 誘引物を無くす・守る

重要なのは秋の柿対策



管理しやすいようサイズダウン



✓ 不要な柿の木は伐採

✓ 管理できる実の量に剪定

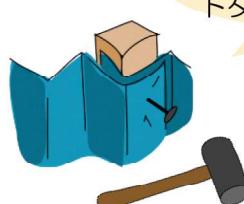
✓ 落ちている実は放置しない

✓ 青柿も食べるので不要な実はすぐに回収

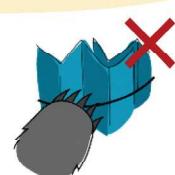
✓ 必要な柿にはトタンや電気柵を巻く

果実が残っている限りクマは誘引されます
速やかに、残さず、収穫することが重要です！

クマが届かないよう
トタンの高さは180cm以上



クマが爪を引っ掛けで登らないよう
トタンの裏に木杭を添えて釘で固定



針金で一周固定すると
クマの爪が引っ掛かってしまう

その他にも誘引物はたくさん！

・生ゴミ、農作物残渣は放置しない（埋める、燃やすなど）

・軒下や床下のハチの巣は除去

・建物の施錠はしっかりと！

食べ物などの誘引物を狙って屋内に侵入することがあります。
建物内に侵入できる隙間も無くしましょう。



▲軒下にできたハチの巣

Point 2 茂みの刈り払い

家や田畠、集落周辺の茂みを刈り払って見通しを良くすることで、
クマを心理的に寄せ付けなくすることができます。

クマの爪痕や糞を見つけたら市に連絡を！
クマの出没が続いたら市に相談を！

府と市で対策のアドバイスや
捕獲の検討をします